

平成31年度 社会福祉施設職員研修

◆業種別研修カリキュラム◆

【 老人福祉施設職員研修 I 】

テーマ	“第2弾”元気を引き出す楽ワザ介護術		
趣 旨	楽ワザ介護術は、利用者の残存能力を活かし、利用者と職員の双方が無理なく楽に体を動かせる介護技術です。利用者のできることが広がれば自己肯定感にもつながり、QOLが向上します。利用者の尊厳を守るうえで特に重要な排泄ケアの楽ワザを加えた内容で、昨年度に引き続き開催します。		
対象者	県内老人福祉施設職員	定 員	80名
期 日	5月13日(月)	会 場	三重県社会福祉会館 講堂
講 師	ケア・プロデュース RX組 代表 青山 幸広 氏		

※昨年度と内容が異なります。昨年度、受講していない方の御参加もお待ちしています。

※日程、会場等が変更となる場合があります。

【 老人福祉施設職員研修 II 】

テーマ	認知症の進行を遅らせるケア、意思決定支援		
趣 旨	認知症の方に適切な支援がなされれば、その進行を遅らせたり、本人にとって充実した生活を送れたりします。そのために、認知症ケアに必要な知識を身に付けることを目的に開催します。		
対象者	県内老人福祉施設職員	定 員	80名
期 日	調整中	会 場	三重県社会福祉会館 講堂
講 師	調整中		

※会場等が変更となる場合があります。

【 障害福祉施設職員研修 I 】

テーマ	障害者差別解消法及び関連条例をふまえた合理的配慮の取組		
趣 旨	平成28年4月に「障害者差別解消法」が施行され、平成30年10月には本県において「障がいの有無にかかわらず誰もが共に暮らしやすい三重県づくり条例」が施行されました。また、障がい者への虐待や権利擁護への社会的関心は年々高くなっています。こうしたことから、福祉事業所における合理的配慮がなされた対策・改善の事例を学ぶことを目的に開催します。		
対象者	県内障害福祉施設職員	定 員	60名
期 日	7月11日(木)	会 場	三重県社会福祉会館 講堂
講 師	三重県子ども・福祉部 障がい福祉課 社会福祉法人あゆみ 支援センターあゆみ夢楽園 施設長 奥田 雅一 氏		

※日程、会場等が変更となる場合があります。

【 障害福祉施設職員研修 II 】

テーマ	知的障がいのある自閉症スペクトラムの人への支援		
趣 旨	知的障がいのある自閉症スペクトラムの人が抱えやすい二次障害へ理解を深め、施設や地域における支援の質が向上することを目的とし開催します。		
対 象 者	県内障害福祉施設中堅職員	定 員	60名
期 日	6月6日(木)	会 場	三重県社会福祉会館 講堂
講 師	福井大学 子どものこころの発達研究センター 客員教授 杉山 登志郎 氏		

※日程、会場等が変更となる場合があります。

【 乳児院・児童養護・母子生活支援施設職員研修 】

テーマ	新しい社会的養育ビジョンをふまえた施設と里親の協働		
趣 旨	厚労省が平成29年8月に示した新しい社会的養育ビジョンをめぐっては様々な議論を呼んでいるところですが、ポイントを押さえ理解することがまず重要です。社会的養護の動向をふまえた支援が、各施設で今後一層なされることを期待して開催します。		
対 象 者	県内乳児院・児童養護 ・母子生活支援施設職員	定 員	40名
期 日	調整中	会 場	三重県社会福祉会館 講堂
講 師	調整中		

※会場等が変更となる場合があります。

【 保育所(園)職員研修 】

テーマ	保育士のメンタルケアのための心理学		
趣 旨	保育の現場にあつて保育士は、子どもと接するなかでの躓き、職員間の人間関係といった保育所内だけでなく、家庭や地域との調整といった様々な場面でストレスにさらされ悩むことがあります。こういったストレスや悩みを自身の内面から振り返り対処法を学ぶことで、前向きに働けることを期待し開催します。		
対 象 者	県内保育所(園)・認定こども園職員	定 員	80名
期 日	6月14日(金)	会 場	三重県社会福祉会館 講堂
講 師	梅花女子大学 教授 太田 仁 氏		

※日程、会場等が変更となる場合があります。

◆課題別専門研修カリキュラム◆

【課題別専門研修Ⅰ】

テーマ	改正社会福祉法～社会福祉法人の運営・対応フォロー～		
趣 旨	改正された社会福祉法の下、社会福祉法人のより一層適正運営が求められています。本年6月には多くの法人で初めての役員改選を控えており、改めて、社会福祉法人の責務や実務の適正な執行に関するポイントについて、事例や最新情報を交えながら学びます。		
対 象 者	県内福祉施設職員	定 員	80名
期 日	4月19日(金)	会 場	三重県社会福祉会館 講堂
講 師	法律事務所 First Penguin 弁護士 菅田 正明 氏		

※日程、会場等が変更となる場合があります。

【課題別専門研修Ⅱ】

テーマ	発達障がいのある子どもへの支援、医療機関との連携		
趣 旨	発達障がいのある子どもへは、早期の適切な対応が重要です。特に、医療機関と連携することでよりよい支援につながります。本研修は、障がい特性や他機関連携への理解を深めることで、施設や地域における支援の質が向上することを目的とし開催します。		
対 象 者	県内福祉施設職員	定 員	60名
期 日	5月24日(金)	会 場	三重県社会福祉会館 講堂
講 師	三重県子ども心身発達医療センター センター長 金井 剛 氏		

※日程、会場等が変更となる場合があります。

【課題別専門研修Ⅲ】

テーマ	思いを届ける！ロジカル・シンキング		
趣 旨	日々多くの利用者や職員と接するなか、「なんとなく」「感情的に」「空気を読んで」対応していませんか。自分の考えを整理し正確に伝えるロジカル・シンキング（論理的思考）を学ぶことで、人間関係を円滑にし、仕事を効率的に進められることを目的に開催します。		
対 象 者	県内福祉施設職員	定 員	60名
期 日	6月26日(水)	会 場	三重県社会福祉会館 講堂
講 師	星槎大学 講師 内田 友美 氏		

※日程、会場等が変更となる場合があります。

【 課題別専門研修Ⅳ 】

テ ー マ	コミュニケーション～指導の仕方・指導の受け方～		
趣 旨	職場内の円滑なコミュニケーションは、ストレスなく効率的で確実な業務遂行のために必要です。普段のコミュニケーションの仕方だけでなく、「意見の言い方」「褒め方や叱り方」「ハラスメントに当たる言動」にスポットを当てた内容で開催します。		
対 象 者	県内福祉施設職員	定 員	60名
期 日	7月2日(火)	会 場	三重県社会福祉会館 講堂
講 師	株式会社 Will Staff 長谷川 聡子 氏		

※日程、会場等が変更となる場合があります。

【 課題別専門研修Ⅴ 】

テ ー マ	組織活性化～いきいきと働ける職場を作る～		
趣 旨	職員がいきいきして活躍している職場では、職員のモチベーションや生産性も高くなると言われています。組織活性化のヒントを参加者とともに発見しながら学んでいきます。		
対 象 者	県内福祉施設職員	定 員	60名
期 日	7月17日(水)	会 場	三重県社会福祉会館 講堂
講 師	特定非営利活動法人 Mブリッジ 石丸 隆彦 氏		

※日程、会場等が変更となる場合があります。